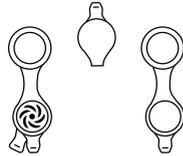


パッドの使用方法

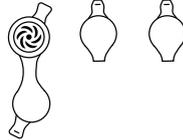
1 パッドをケースから出して広げます。



2 パッドの側面(頭側)にあるマルチバルブ(左側)とダンパバルブ(右側)を開けます。中央のデフレートバルブは閉じたままにします。



3 しばらくマットをそのまま放置し、テント等の設営をします。その間にマットがある程度まで自動的に膨らみます。その後マルチバルブ(左側)のバルブのみを取り付け、ダンパバルブ(右側)を閉じます。

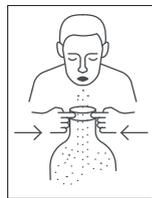


※初めて使用する際や、長期間圧縮した状態で保管した後に使用する際はマットが膨らみにくいことがあります。その際は次のステップに進んでください。

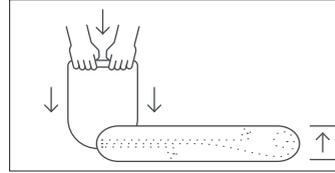
4 付属のボルテックスポンプサック下部の樹脂パーツをマルチバルブにしっかりと挿し込んで接続します。



5 ポンプサックの両端を持ち、双方から力を加えて筒状にし、吹き込み口を作ります。吹き込み口から15cm程度離れた所から空気を強く吹き込み、ポンプサックを膨らまします。※吹き込み口の近くから吹き込もうとするとポンプサックが膨らみづらいので、必ず離れた所から吹き込んでください。



6



ポンプサックの吹き込み口を2、3回巻き、空気が漏れないようにしてからポンプサックを圧縮してパッド内へ空気を送り込みます。パッドが十分に膨らむまで繰り返し行なってください。パッドが十分に膨らんだらポンプサックを外します。その際、一緒にパッドバルブが外れないようにパッドバルブのタブを指で押さえながらポンプサックだけを取り外してください。

7

パッドの上に横たわって固さを確認します。より固くしたい場合はパッドバルブから口で空気をさらに吹き込みます。柔らかくしたい場合はパッドバルブ中央の突起を指で押して好みの固さになるまで少しずつ空気を抜きます。



8

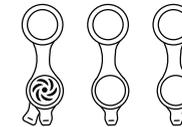
パッドを好みの固さに調整したらバルブキャップを閉めて快適な夜をお楽しみください。



パッドの収納方法

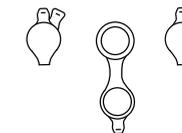
1

3つのバルブを全て開放します。



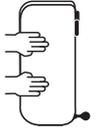
2

パッドを半分に折り畳み、バルブが付いていない方からできるだけ残った空気が抜けるようにパッドを潰しながら丸めていきます。巻き終わったら左右のバルブキャップを閉じ、中央のデフレートバルブだけそのまま開けておきます。



3

コンパクトに収納するために再びパッドを広げてから巻き直して残った空気を抜きます。



4

バルブが付いていない方からできるだけ空気が抜けるように潰しながらパッドを丸めていきます。パッドを丸めて中の空気が完全に抜けたらデフレートバルブを閉じます。付属のストラップでパッドを固定し、バッグに収納します。



⚠ 使用上の注意

- パッドを地面に直接敷いて使用しないでください。またテント内やシートの上で使用する際もパッドの下に破損の原因となる岩や尖った石、莖等がないかを常に確認してください。
- パッドを使って水に浮くなど本来の目的以外で使用しないでください。
- パッドの上で飛び跳ねたり過度な力を加えないでください。破損の原因となります。
- 破損の原因となりますのでパッドを火気に近づけないでください。また、熱いものをパッドの上に乗せないでください。
- 空気を入れる際にはNEMOの純正ポンプ以外のポンプは使わないでください。過度な圧力がかかり破損する可能性があります。
- 気圧や温度変化による膨張でパッドが破損するのを防ぐため、パッドを日中膨らませておく場合は少し空気を抜いておいてください。
- パッドが劣化するのを防ぐために日焼け防止クリーム、塩素、その他薬品が付着しないようにしてください。
- 紫外線による劣化を防ぐため、パッドは直射日光に長時間さらさないでください。
- 運搬時の破損を防ぐため、パッドは常に付属の収納ケースに入れて持ち運んでください。
- 長期間使用しない場合はバルブを開いて本体を広げ、涼しい湿気のない場所で保管してください。
- パッドが汚れたときは水で薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布で汚れをふき取ってください。その後、日陰干しして自然乾燥させます。ベンジン、シンナー、クレゾールなどは本体を傷めますので絶対に使用しないでください。